令和7年度 全国学力-学習状況調査

~ 田尻町の結果概要~

田尻町教育委員会

□ 調査の目的

- 〇 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を 把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 〇 そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

□ 調査実施日 令和7年4月17日(木)

□ 調査対象 田尻町立小学校 第6学年、田尻町立中学校 第3学年

□ 調査内容

<教科に関する調査> 小学校・・・「国語」「算数」「理科」 中学校・・・「国語」「数学」「理科」 <児童生徒に対する質問紙調査> <学校に対する質問紙調査>

□ 田尻町結果について

【小学校:国語】

- ○良好な結果内容(対全国比 1.09 以上) ●課題のある結果内容(全国平均以下)
- **含くこと(思判表)**目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題【対全国比 1.23】
- **含くこと(思判表)**書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで 段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構 成を考えることができるかどうかをみる問題【対全国比 1.10】
- **言葉の特徴や使い方(知技)**学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題【対全国比 1.09】
- 話すこと・聞くこと(思判表)自分が聞こうとする意図に応じて、 話の内容を捉えることができるかどうかをみる問題【対全国比 0.96】
- 読むこと(思判表)目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる問題 【対全国比 0.99】

【小学校:算数】

- ○良好な結果内容 (対全国比 1.21 以上) ●課題のある結果内容 (全国平均以下)
- 数と計算(知技)数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができるかどうかをみる問題【対全国比1.36】
- 図形(知技)台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題【対全国比 1.24】
- 図形(知技)平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺 形を作図することができるかどうかをみる問題【対全国比 1.21】
- 変化と関係等(思判表) 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、 必要な数量を見いだすことができるかどうかをみる問題【対全国 比 0.97】
- **測定(知技)**はかりの目盛りを読むことができるかどうかをみる問題【対全国比 0.99】

【小学校:理科】

- ○良好な結果内容(対全国比 1.20 以上) ●課題のある結果内容(対全国比 0.93 以下)
- **エネルギー(知技)** 軟電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみる問題【対全国比 1.34】
- <u>生命(知技)</u> へチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いているかどうかをみる問題【対全国比 1.21】
- エネルギー(知技)電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いているかどうかをみる問題【対全国比1.20】
- ▼ホルギー・粒子(知技)身の回りの金属について、電気を通す物、 磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかど うかをみる問題【対全国比 0.92】
- ◆ 生命(思判表)
 レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現することができるかどうかをみる問題【対全国比 0.93】

【中学校:国語】

- ○良好な結果内容 (対全国比 1.19 以上) ●課題のある結果内容 (対全国比 0.66 以下)
- 読むこと(思判表)文章の構成や展開について、根拠を明確にして 考えることができるかどうかをみる【対全国比 1.20】
- **書くこと(思判表)**読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題【対全国比 1.19】
- **言葉の特徴や使い方(知技)**事象や行為を表す語彙について理解しているかどうかをみる問題【対全国比 0.65】
- **話すこと・聞くこと(思判表)**資料や機器を用いて、自分の考えが 分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうか をみる問題【対全国比 0.66】

【中学校:数学】

- ○良好な結果内容 (対全国比 1.26 以上) ●課題のある結果内容 (対全国比 0.95 以下)
- 数と式(思判表)式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見いだし、 数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる問題 【対全国比 1. 60】
- 数と式(知技)数量を文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる問題【対全国比 1.29】
- 図形(知技)多角形の外角の意味を理解しているかどうかをみる問題【対全国比1.26】
- • データの活用(知技)
 相対度数の意味を理解しているかどうかをみる問題【対全国比 0.91】
- 図形(思判表)統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、 証明を評価・改善することができるかどうかをみる問題【対全国 比 0.95】

【中学校: 理科】

- ○良好な結果内容(対全国比 1.25 以上) ●課題のある結果内容(対全国比 0.85 以下)
- 粒子(知技)塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すこと に関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる問題【対 全国比 1.37】
- 生命(知技)水の中の生物を観察する場面において、呼吸を行う生物について問うことで、生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる問題【対全国比1.25】
- 生命(思判表)小腸の柔毛、肺の肺胞、根毛に共通する構造について学習する場面において、共通性と多様性の見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析して解釈することができるかどうかをみる問題【対全国比 0.85】
- 地球(思判表) 露頭のどの位置から水が染み出るかを観察する場面 において、小学校で学習した知識を基に、地層に関する知識及び 技能を関連付けて、地層を構成する粒の大きさとすき間の大きさ に着目して分析して解釈できるかどうかをみる問題【対全国比 0.85】